

令和元年 9月15日

関係各位
都海研会員各位
在外教育施設派遣を希望する皆さま

東京都海外子女教育・グローバル教育研究会
会長 関 修 一
(府中市立府中第一小学校長)
<http://www.zenkaiken.jp/tokyo/>

令和元年度 第2回 在外教育施設帰国報告会のご案内

朝晩の涼風に秋の訪れを感じる季節となりました。皆さまには益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。平素より本会にご理解を頂き誠にありがとうございます。

本研究会では、在外教育施設派遣経験者・今後の派遣希望者・国際理解教育実践者を中心に、グローバル教育・海外子女教育・外国人児童生徒教育の研究活動を行っています。

さて、本年も例年のように、「在外教育施設帰国報告会」を下記の要領で開催いたします。帰国された皆さまが経験した新鮮な海外教育事情、また国内教育への還元の実際等を発表していただくとともに、意見交流を通じて、在外教育施設派遣希望教員や今後国際理解教育を実践していこうとする皆さまの研修の場と考えています。つきましては校務ご多用の折、恐縮には存じますが、是非ご参会下さいますようお願い申し上げます。

言 己

1. 日 時 令和元年10月11日(金) 午後6時30分～午後8時30分

2. 場 所 広尾学園中学高等学校 1階ランチルーム
東京メトロ日比谷線 広尾駅4番出口下車すぐ
(東京都港区南麻布5-1-14 TEL03-3444-7272)

3. 内 容

- (1) 帰国報告 ※発表の概要は裏面をご覧ください。
*アグアスカリエンテス日本人学校 新宿区立愛日小学校 岡島 謙太 先生
*上海日本人学校 浦東校 練馬区立石神井台小学校 野田 綾菜 先生

(2) 質疑応答

※参加される方は当日直接会場へお越しください。事前連絡は必要ありません。
また、施設管理費及び資料代として、当日500円を集めさせていただきます。
(既に当会年会費を納めていただいている会員の方からは徴収いたしません。)

※帰国報告会終了後、広尾駅近くで懇親会を予定しています。ご都合がつく方は是非ご参加ください。準備の都合上、参加を希望される方は、9月30日(月)までに、事務局メールアドレスにその旨をご連絡ください。参加費等詳細は、最終確認した上でお知らせします。帰国報告会のみ参加の場合は、連絡の必要はありません。

都海研事務局：品川区立鈴ヶ森中学校 佐藤 康夫

【E-mail】tokaikenjimukyoku@yahoo.co.jp 都海研HPのQRコード
ご利用ください。 →



<発表の概要>

アグアスカリエンテス日本人学校

岡島 謙太

『太陽の国・メキシコ』のちょうど真ん中に位置するアグアスカリエンテス。あまり馴染みのない地名かもしれませんが、約100万人の人口を擁し、日系企業も多数進出している中核都市です。毎年メキシコでは『住みたい都市ランキング』の上位にランクインするほど、気候が穏やかで、治安も安定しています。少し街を離れると、雲一つない青空に、灼熱の太陽、どこまでも続くサボテンの荒野。どこからともなく聴こえてくるマリアッチの音色。ソンプレロをかぶった陽気なメキシコ人…等々。まさに私たちがイメージする「メキシコ！」を体感できます。そんな街にあるアグアスカリエンテス日本人学校では、約100名の児童生徒が家族のように毎日元気に楽しく学び合っています。私自身、3年間の赴任の中で、本当に貴重な経験をさせていただきました。

今回は、アグアスカリエンテス日本人学校の様子やメキシコでの生活の様子などについて、体験談等も交えながら、皆様にご報告できればと考えています。

上海日本人学校 浦東校

野田 綾菜

日本とは、歴史的に切っても切れないゆかりのある中国。中でも一番活気にあふれ、商工業都市として急速に発展を続ける上海にある2つ日本人学校のうちの1つである上海日本人学校浦東校は、児童生徒数1010名、教職員70名という大規模校です。前向きにひたむきに頑張る子どもたちとの時間や、毎回の打ち合わせや職員会議にはマイクが登場するほど巨大な職員室での仕事には、たくさんの学びがありました。そして、上海の素晴らしさはもちろん、海の外からみつめ直すと、改めて日本のよさも実感しました。この3年間のかけがえのない体験から、①上海生活、②上海ならではの取り組み、③私の学んだ働き方のスタンスを中心にご報告させていただきます。

